

めぶき東アジアレポート

MEBUKI EAST ASIA REPORT

Shanghai / Hong Kong / Taipei

2018年11月号

◇ 【 調 査 レ ポ ー ト 】 中国の外貨管理制度（貿易外取引）	1
◇ 【 ト ピ ッ ク ス 】 広深港高速鉄道	3
◇ 【 台湾トレーニー情報 】 台湾への日本酒輸出	4
◇ 【 ニュースサマリー 】 2018年9～10月の動き	5
◇ 【 コ ラ ム 】 香港の台風	7
◇ 【 マーケット情報 】	8
◇ 【 めぶきアジアネットワークのご紹介 】	9

常陽銀行上海駐在員事務所

上海市長寧区延安西路 2201 号
上海国際貿易中心 1901 室
TEL : +86-21-6209-0258
E-mail : joyosh@uninet.org

足利銀行香港駐在員事務所

Suite 1601, 16/F, Tower 2 The Gateway
Harbour City, Tsim Sha Tsui, Kowloon, HK
TEL : +852-2251-9475
E-mail : hongkongrep@ashikagabk.com.hk

本レポートの内容につきましては、当行の信頼し得る先からの情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、信頼性を保証するものではありません。具体的に法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談くださいますようお願い致します。



調査レポート

－中国の外貨管理制度（貿易外取引）－

今月は、中国の外貨管理制度（貿易外取引）について、日系企業の駐在員等が日常生活で直面する諸問題を中心にレポート致します。

1. 貿易外取引とは

中国の外貨管理制度における貿易外取引とは、企業活動による貿易取引等に係る資金決済などを除く取引を指します。具体的には、主務官庁である中国国家外貨管理局（以下、当局）が定める貨物貿易以外の国内取引のことであり、主に契約に基づいて企業が行う商取引行為のほか、個人で行う金融行為など様々な経常取引がこれに当たります。

これら貿易外取引に関連し、外資系企業の従業員等（日系企業の駐在員等を含む）による様々な外貨現金取引の留意点を説明致します。



2. 各種取引毎の留意点

貿易外取引は銀行取引と関連する項目が多くありますが、日本人を含む外国人が中国で銀行口座を開設するには、本人の身分証明書（通常はパスポート）に加え、原則として外国人居留許可証の提示が必要となります。新たに中国に駐在する場合、外国人居留許可証の取得手続きに数ヶ月を要することが一般的で、その手続き期間中は口座が開設できませんのでご注意ください。

(1) 中国入国時の外貨持込

個人の中国入国に際し、1名につき外貨5千米ドル相当額超の現金を持ち込む場合、中国税関への申告が義務付けられています。手続きに際しては申告書を提出し、税関印押印後の控を保管することになります。

(2) 中国出国時の外貨持出

日本への（一時）帰国時に、現地で受け取った海外給与（外貨である日本円）を現金で持ち出す場合などのケースが該当します。

個人が中国から出国する際、1名につき外貨5千米ドル相当額以下の場合、中国税関への申告は不要です¹。5千米ドル超1万米ドル相当額以下の場合、預金銀行に「外貨携帯出境許可証（携帯証）」の交付を申請します。また1万米ドル相当額超の場合は、

¹ 人民元については持込・持出ともに2万人民元までに制限されています。帰国の際等に余剰となった人民元を外貨（米ドルや日本円など）に再両替する場合、外貨から人民元に両替した際に受領する「兌換水単」の提出が求められます。

銀行所在地を管轄する当局各分支局に携帯証の交付を申請する必要があります。

携帯証の交付を受けずに上限額を超える現金の国外持出し行為が発覚した場合、規制額（外貨 5 千米ドル相当額もしくは 2 万人民元）を超える部分が中国税関に押収されます。次回の中国入国後、中国税関および当局に事情説明を行い、正当かつ合法的な持出と認められれば返戻を受けることができるとされていますが、相応の手間や時間がかかるものと想定されますので、所定の手続に沿った対応をおすすめします。

(3) 銀行口座への現金預入

個人が自らの預金口座に預入できる外貨現金上限額は、1 日当たり 5 千米ドル相当額以下とされています。中国入国時の外貨持込制限（5 千米ドル相当額以下）と平仄をあわせた措置で、5 千米ドル相当額超の預入に際しては身分証明書、税関印が押印された申請書の控、もしくは他行から引出したことが疎明できる書類の銀行提出が必要となります。

(4) 銀行口座からの現金引出

個人が自らの預金口座から引出できる外貨現金上限額は、1 日当たり 1 万米ドル相当額とされています。これを超える引出には身分証明書と関連証明書類を当局へ提出し、「外国人個人外貨収支状況表」の交付を受け銀行に提出することが求められます。実務上は煩雑な手続を避けるため、「1 日当たり 1 万米ドル」を上限として、数日に分けて引出すことで対処可能です。

(5) 両替

個人が外貨を人民元に両替する場合、1 名につき年間 5 万米ドル相当額が上限となります。この上限額を超える場合、身分証明書と両替の原因を疎明する書類を銀行に提出する必要があり、貿易取引などの疑いがあるケースでは当局の審査が必要となることもあります。

(6) 外国送金

個人が外貨現金を国外に送金する場合、その額が 1 万米ドル相当額以下であれば、身分証明書のみで手続可能です。一方、1 万米ドル相当額を超える場合は、現金預入時のケースと同様に、税関の印章が押印された外貨持込申請書の控、もしくは他行から引出を行ったことが疎明できる書類を銀行に提出して手続を行います。銀行口座にある外貨の外国送金については、取引銀行まで直接お問い合わせください。

3. まとめ

中国では外貨管理が厳格に定められている一方、その運用態勢には経済情勢等が密接に関わっています。現在、米中貿易摩擦を要因として不安定な為替相場動向が続いており、外貨管理の更なる厳格化も想定されるところです。無用のトラブルを避けるためにも、当地の法令への理解と遵守が求められます。

当事務所では中国ビジネスに関する各種情報提供を実施しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

（常陽銀行上海駐在員事務所 主任駐在員 青柳暢幸）

トピックス

— 広深港高速鉄道 —

2018年9月23日に、香港及び中国本土の深圳・広州を結ぶ高速鉄道「広深港高速鉄道」が開通しました。香港と中国の結びつきが一層強化され、当エリアの活発化が予想されるため、本稿にて考察したいと思います。

1. 広深港高速鉄道の概要

香港・広州間の交通機関は、香港の「紅磡(ホンナム) 駅」から、広州の「広州東駅」を結ぶ鉄道「広九直通車」があります。広九直通車は香港から広州まで約 2 時間を要しますが、今回の開通により、香港の「西九龍駅」から広州の「広州南駅」まで最短で47分と、大幅な時間短縮が可能になりました。2 つの鉄道の所要時間には大きな差があるものの、香港から広州までの運賃を比較すると、下表の通り大差はありません。また、「広深港高速鉄道」は、香港から広州南駅までを結ぶ短距離電車と、広州南駅から北京や上海などの都市を結ぶ長距離電車の2つに分かれており、短距離 6 都市と長距離 38 都市で、合計 44 都市の往来が可能となっています。短距離電車は最大で 1 日 114 往復、長距離電車は 1 日 13 往復の運行があります。長距離電車では上海まで 8 時間 17 分、北京まで 8 時間 56 分で移動が可能です。

【表 広九直通車と広深港高速鉄道の所要時間及び運賃の比較】

	区間	所要時間	運賃
広九直通車	香港 — 広州東 (紅磡)	1時間54分	210HKD~250HKD (約3,045円~3,625円)
広深港高速鉄道	香港 — 広州南 (九龍西)	47分	247HKD~519HKD (約3,581円~7,525円)

※1HKD=14.5円で計算

出所：MTRホームページより香港駐在員事務所にて作成

2. まとめ

一部の香港住民からは「一国二制度」への懸念の声も上がっているようです。なぜなら、香港は中国から独立し高度な自治が保障されていますが、高速鉄道に関しては税関や出入手続が香港に集約されており、中国の職員もその業務を行うためです。

しかし、「広深港高速鉄道の開通」は、通関の効率化などの利便性の向上をもたらします。さらには、香港・マカオ・広東省内の 9 市を加えた計 11 都市を一体化させ、大都市経済圏を目指す「バイエリア構想」の中心的プロジェクトの1つとして、人の往来の増加、観光、経済活動の発展のために、欠かせない役割を果たしていくことでしょう。

(足利銀行香港トレーニー 増渕悠大)

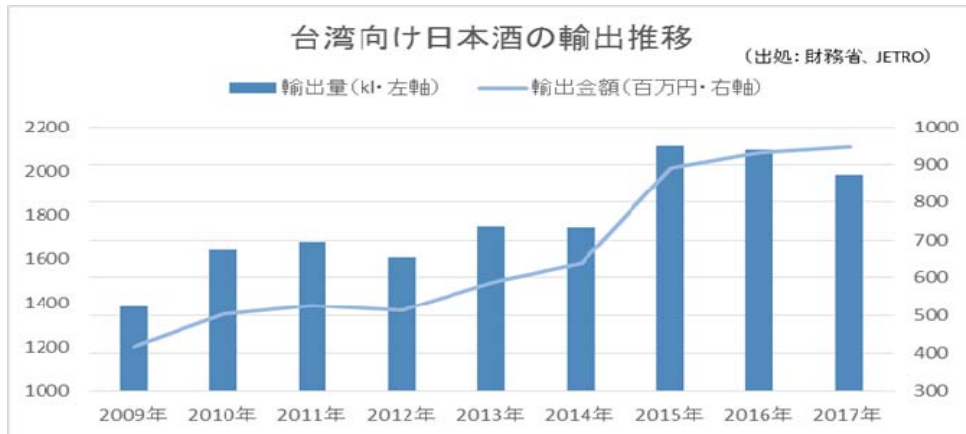
台湾トレーニー情報

－台湾への日本酒輸出－

地理的な近さや日本食ブームなどの影響から、日本酒の輸出先として台湾が注目されています。今回は台湾への日本酒輸出についてレポートします。

1. 台湾への日本酒輸出推移

台湾への日本酒輸出量はアメリカ、韓国、中国に次ぐ第4位の規模で、主要な輸出先の一つです。2009年からの輸出推移を見ると、輸出量は2015年をピークとして若干の減少に転じています。一方、金額ベースでは毎年増加傾向を示していますが、これは近年、希少な地酒や大吟醸酒など高価格帯の商品が好まれていることを表しています。なお、茨城、栃木、福島を含む5県産の農産品・加工食品は台湾への輸出が規制されていますが、酒類は規制対象外となっています



2. 台湾における日本酒消費の現状

台湾で最も消費されている酒類はビールです。次に消費量が多い蒸留酒の上位2種で酒類消費の約8割を占めており、日本酒の消費シェアはごくわずかに留まっています。また、台湾へ日本酒を輸出する際には40%の関税がかかることに加え、酒税、消費税などが課されるため、日本国内に比べると2~4倍の価格で販売されるケースが大半です。台湾人にとって日本酒は高級なもので、まだまだ一般的なものとは言えません。

台湾人の訪日客は近年増加傾向にあります。また、「日本酒を味わうこと」が日本を訪問する目的の上位になっていることや、台湾企業が独自に日本酒を製造し販売を開始するなど、日本酒への関心や注目度は徐々に高まりつつあります。

3. おわりに

日本酒を含めた酒類輸出については、現地の食文化や消費動向をしっかりと把握することが重要です。台湾現地の情報提供や、輸出入をサポートするコンサルティング会社の紹介等も可能ですので、お気軽にご相談ください。

(常陽銀行台湾トレーニー 藤井貴之)

ニュースサマリー

○経済

- ・ 米、対中関税第3弾発動、22兆円対象、「貿易戦争」拍車（9/25）
- ・ 中国国有企業、1～8月は20%増益＝売上高は10%増（9/27）
- ・ 8月景気見通し指数、製造・サービス業とも低下＝台湾（9/27）
- ・ 8月の小売売上高、前年同月比9.5%増（10/3）
- ・ 中国、11月に輸出時税還付率を引上げ（10/9）
- ・ 台湾の9月輸出、2.9%増＝主力の半導体はマイナス（10/9）
- ・ 中国の対米黒字、9月は過去最大＝貿易摩擦さらに激化（10/15）
- ・ 香港輸出、第4四半期に急激悪化も＝電子業界売上は既に3割減（10/16）
- ・ 9月の中国消費者物価、前年比2.5%増＝市場予想通り（10/16）
- ・ 中国成長率、6.5%に減速＝「貿易戦争」で9年半ぶり低水準－7～9月（10/19）
- ・ 中国、景気対策を強化＝成長減速受け企業支援（10/22）
- ・ 公共投資で減速阻止へ＝「貿易戦争」で苦境－9年半ぶり低成長・中国（10/22）

○金融

- ・ HIBOR1カ月物、10年ぶり高水準＝香港（9/26）
- ・ 米FRB、0.25%利上げ＝20年で「打ち止め」示唆－「金融は緩和的」削除（9/27）
- ・ 金融当局、ATM手数料の引下げ指示＝台湾（9/27）
- ・ 中国、預金準備率下げ＝成長促進狙い（10/8）
- ・ 9月の中国外貨準備、3兆870億ドル＝226億9,000ドル減－人民銀（10/8）
- ・ 香港政府、中小企業支援へ融資制度拡充＝最大1,500万ドルに増額（10/8）
- ・ 財政省、50億元の元建債を香港で発行＝倍率は3倍超（10/12）
- ・ 米中通商協議、為替が議題に含まれるべき＝米財務長官（10/15）
- ・ ランタオ島東部開発、第1段階事業費は1.9兆円超か＝政府は起債検討も－香港（10/16）
- ・ 9月の中国外為資金残高、1年8カ月ぶり大幅減＝資本流出に懸念も（10/19）
- ・ 対中ODA、終了へ＝首脳会談で提案、インフラ対話も（10/23）

○労務

- ・ 6～8月の香港失業率、2.8%＝5期連続横ばい－統計局（9/19）
- ・ 最低賃金基準、最高は上海市＝遼寧省は東北3省で最低（10/12）
- ・ 7～9月の香港失業率、2.8%＝6期連続横ばい－統計局（10/22）

○社会

- ・ 台風22号猛威、ビルの窓ガラス破損相次ぐ＝中小企業に痛手－香港（9/19）
- ・ 国慶節の海外旅行、人気トップは日本＝「驢媽媽」調べ（9/20）
- ・ ミシュラン上海、19年版発行＝三つ星は1店（9/25）
- ・ 「日本香港観光年」、来年1月からスタート＝双方向の観光・交流強化へ（9/27）
- ・ PM2.5削減目標、控えめ3%＝秋冬期の北京・天津・河北（10/9）
- ・ 中国、対日「好印象」過去最高＝関係改善を反映、逆は横ばい－世論調査（10/12）

- ・ 「日本秋祭 in 香港」が開幕＝映画や公演など 140 超すイベント (10/15)
- ・ 香港長官「たばこ全面禁止もなくはない」＝電子たばこ禁止方針で (10/15)
- ・ 11 月の土日休み、輸入博開催で変則形に＝企業は自主判断可能－上海市 (10/16)
- ・ 日本食品、輸入再開へ正念場＝選管が公民投票決定－台湾 (10/17)
- ・ 港珠澳大橋、23 日に開通式典(10/18)
- ・ 香港の新身分証、12 月 27 日導入＝市民の切り替えは来年から (10/22)
- ・ 中国、所得税控除対象に教育経費や住宅ローン金利支払も対象＝成長押上狙い (10/22)
- ・ 19 年の減税規模、GDP 比 1%突破か＝中国人民銀高官 (10/23)

○商業

- ・ 新光集団と利源精製の民営 2 社、社債デフォルトに (9/27)
- ・ 中国、米フェイスブックの現法、認可せず (10/8)
- ・ 広州・香港・マカオ「一带一路」企業協力連盟が発足 (10/16)
- ・ インドネシアの製糖産業に 20 兆ルピア投資＝台湾が関心－農業省 (10/16)
- ・ 18 年の薬品業生産額、過去最高更新も＝台湾 (10/17)
- ・ 中国の食品禁輸、緩和成るか＝福島第 1 原発事故後、日中首脳会談で (10/22)

○製造

- ・ 通信機器大手が拠点移転加速＝米対中制裁第 3 弾発動で－台湾 (9/26)
- ・ 中国受注、20 カ月ぶり 200 億円割れ＝米中摩擦で「様子見」－8 月工作機械統計 (9/27)
- ・ 9 月の香港 PMI 47.9。前月比 0.6P 減 (10/5)
- ・ 中国新車販売 11.6%減＝対米貿易摩擦が影響－9 月 (10/15)
- ・ 主力市場、中国から印・東南アに移す＝機械・部品メーカー－台湾 (10/15)
- ・ 9 月の中国新エネ車販売、前年比 7 割増の 9 万 8,667 台 (10/16)
- ・ 新車ディーラー在庫圧力に直面＝先行き不安で指数悪化－汽流通協会 (10/17)
- ・ 米テスラ 158 億円で工場用地取得＝国外初、年産 50 万台－上海 (10/18)
- ・ 中国の新エネ車保有、221 万台に、EV が全体の 8 割－9 月末時点 (10/23)
- ・ 香港電子メーカー、中国工場移転を模索＝制裁関税回避で (10/24)
- ・ 中国受注、2 カ月連続で 200 億円割れ＝前月比では横ばい－9 月工作機械統計 (10/24)

○運輸

- ・ 中国高速鉄道、香港まで開通＝経済関係強化に期待 (9/25)
- ・ 日通、中国－欧州に定期貨物列車＝来年 2 月にも運行 (9/27)
- ・ 海底トンネル通行料金、ホンハム・東を値上げ＝西は下げて車両分散へ (10/12)
- ・ 9 月の香港コンテナ取扱量、16.2%減＝減少幅が大幅拡大－海運港湾局統計 (10/16)
- ・ 港珠澳大橋のバス運賃、65 香港ドルに＝夜は 70 ドル (10/23)

○不動産

- ・ 8 月の香港民間住宅価格、前月比 0.08%下落＝2 年半ぶりに下落(10/2)
- ・ 香港銀行業界の住宅評価額引下、市場を圧迫も＝CLSA (10/11)
- ・ 1～9 月期の新規住宅ローン、大幅減＝前年の 3 割－上海市 (10/22)

< 出所：時事速報・NNA >

コラム

—香港の台風—

2018年9月16日に香港では、「数十年に一度」と言われる超大型の台風が直撃しました。本稿では、香港の台風について紹介します。

1. 台風警報シグナル

台風が近づくと、香港天文台（日本の気象庁に相当）が台風警報シグナルを発表します（詳細は下表参照）。なお、今回香港を直撃した台風は最大のシグナル 10 で、高層ビルでは窓ガラスが破損したり、街中では至るところで街路樹がなぎ倒され道路を封鎖したりと大変な被害状況でした。

警報状況	台風状況と、企業・交通機関の対応について
シグナル1 (T1)	台風が800km圏内に接近している状況。
シグナル3 (T3)	香港沿岸における平均風速41～62km/h、最大風速110km/h超。 フェリーは欠航、幼稚園は休園。
シグナル8 (T8)	香港沿岸における平均風速63～117km/h、最大風速180km/h超。 台風の暴風域が接近しており、特に注意が必要。小売店や飲食点などは早めに営業終了し、基本的に地下鉄以外の交通機関は全て停止。学校や会社なども休校や休業となり、街の機能は概ね停止。
シグナル9 (T9)	暴風や突風の勢いが強くなっている状況。
シグナル10 (T10)	台風シグナルとして最大。 香港沿岸における平均風速118km/h以上、最大風速220km/h超。

出所：香港天文台、MTRより香港駐在員事務所にて作成

2. シグナル情報の確認方法と出勤体制

シグナル情報は、香港天文台が発表するニュースやスマートフォンのアプリなどで確認することができます。各企業は労工処（日本の労働基準監督署に相当）が定めるガイドラインをもとに、警報発令時の対応規定を策定しています。多くの企業では入社前にシグナル 8 が発令された場合、各自の確認および判断により欠勤する仕組となっています。一方で、シグナル 3 へのランクダウンとなった場合は数時間以内に出社する規定が一般的です。

香港で万一台風に会ってしまった場合、シグナル 8 以上では外出を控え室内で待機することを勧めます。

【台風による倒木】



【台風による窓ガラスの破損】

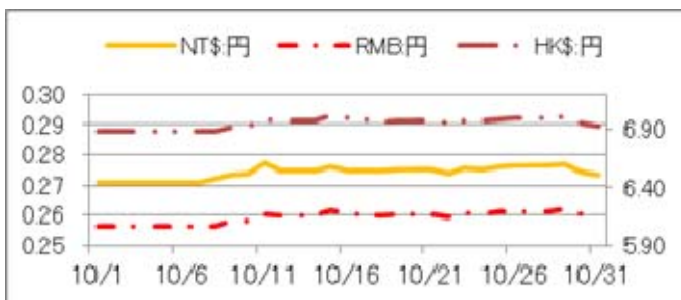
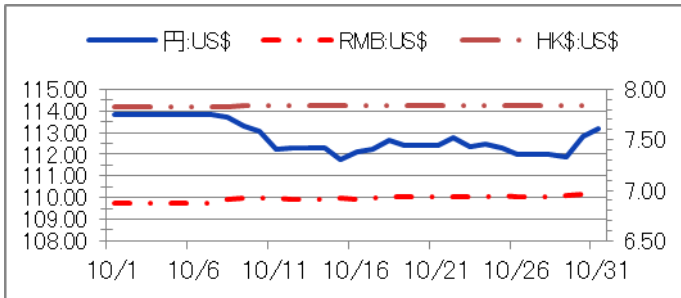


（足利銀行香港駐在員事務所 温秋芳）

マ ー ケ ッ ト 情 報

1. 為替市場

	月初	高値	安値	月末		月初	高値	安値	月末
円/米ドル	113.83	113.83	111.78	113.21	人民元/100円	6.0705	6.2140	6.0705	6.1580
人民元/米ドル	6.8792	6.9712	6.8792	6.9712	香港ドル/100円	6.8810	7.0120	6.8810	6.9300
香港ドル/米ドル	7.8326	7.8456	7.8271	7.8456	台湾ドル/円	0.2711	0.2771	0.2711	0.2733



出典：中国外貨管理局（人民元）および時事通信参考値（人民元以外）

【為替市場レビュー】

- ・米中貿易摩擦などを要因として、11月の人民元/米ドル相場は6.8~6.9人民元台のレンジで下落基調、1994年以來の7ヶ月続落となりました。香港ドル/米ドル相場は小幅下落に留まりました。

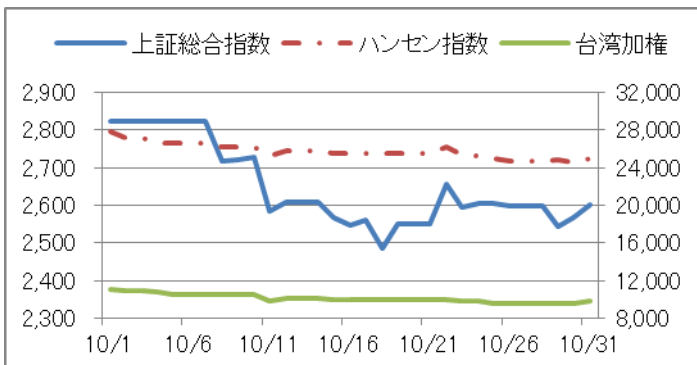
【為替市場の見通し】

- ・米中貿易摩擦の先行き不透明感のなか、人民元の更なる下落も予想されています。節目となる1米ドル=7人民元は2008年リーマンショック以來の安値であり、中国通貨当局がこの水準を容認するか否か、注目されます。

2. 証券市場

	月初	高値	安値	月末
上海総合指数	2,821.35	2,821.35	2,486.42	2,602.78
香港ハンセン指数	27,788.52	27,788.52	24,585.53	24,979.69
台湾加権指数	11,051.80	11,051.80	9,489.18	9,802.13

出典：各証券取引所



【証券市場レビュー】

- ・11月は中国経済減速や米中貿易摩擦などを要因として、世界的に株安が進行しました。
- ・上海総合指数は月末に持ち直して引けたものの、月間ベースで7.7%の大幅安となりました。香港ハンセン指数も同10.1%下落し2016年1月以來の大幅安（1982年以來の6ヶ月続落）、台湾加権指数も同11.3%の大幅下落となりました。

【証券市場の見通し】

- ・引き続き中国経済状況と米中貿易摩擦がマーケットの2大トピックスとなりそうです。世界経済に与える影響も大きく、今後の動向が注目されます。

めぶき FG アジアネットワーク

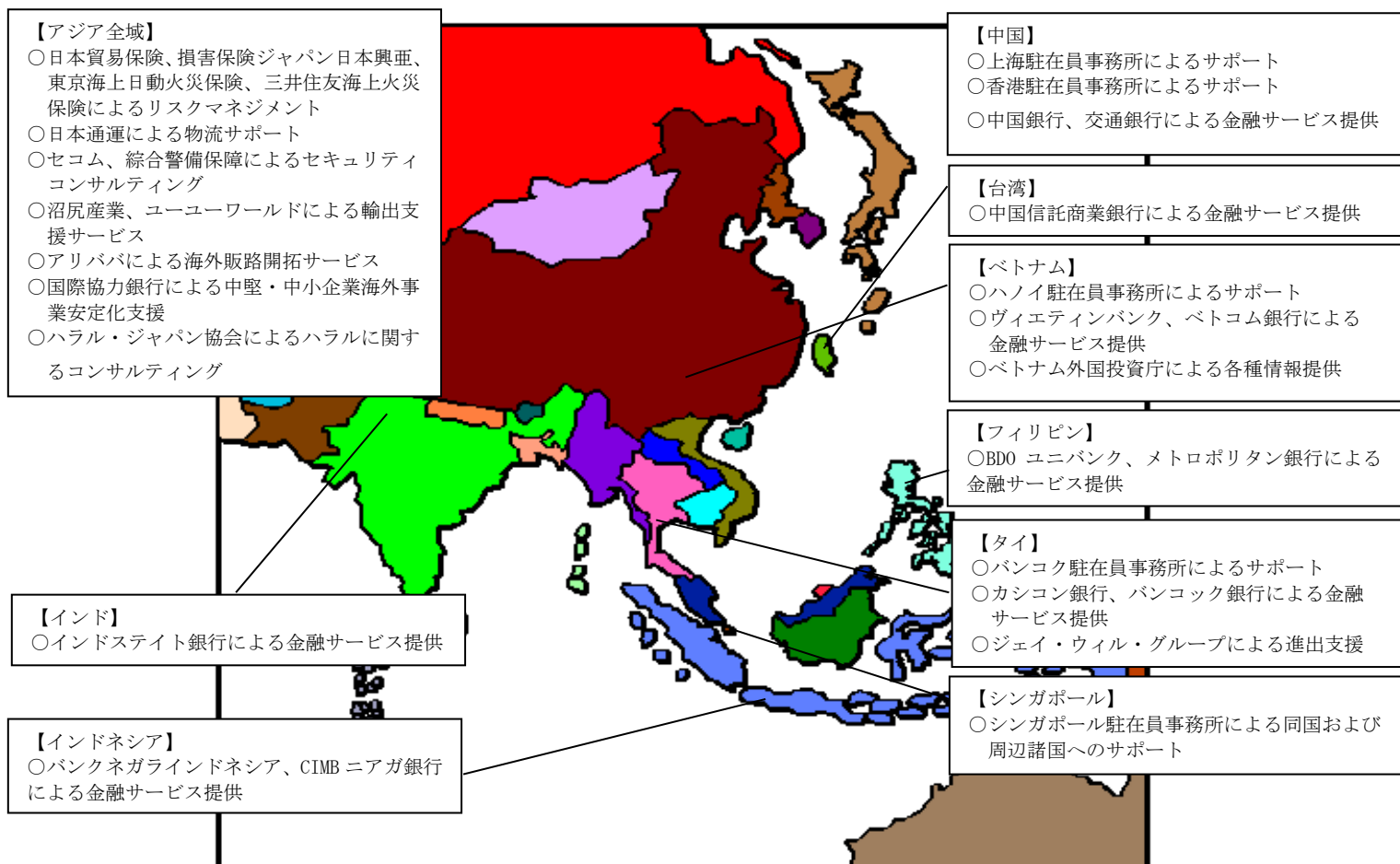
お客様の海外進出をサポートするため、様々な機関や外国銀行と業務提携を結び、支援体制の強化を進めています。

◎業務提携先一覧

提携先	常陽	足利	主な業務内容
中国銀行（中国）	●	●	中国国内情報の提供および各種金融サービスの提供
交通銀行（中国）	●		
中国信託商業銀行（台湾）	●		台湾情報の提供および各種金融サービスの提供
カシコン銀行（タイ）	●	●	タイ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
バンコック銀行（タイ）	●		
バンクネガラインドネシア （インドネシア）	●		インドネシア国内情報の提供および各種金融サービスの提供
CIMB ニアガ銀行 （インドネシア）		●	
ヴィエティンバンク （ベトナム）	●		ベトナム国内情報の提供および各種金融サービスの提供
ベトコム銀行（ベトナム）	●	●	
ベトナム外国投資庁 （ベトナム）	●		ベトナム関連セミナーの開催協力 ベトナム進出に関する各種支援、投資関連情報の提供
BDO ユニバンク（フィリピン）	●		フィリピン国内情報の提供および各種金融サービスの提供
メトロポリタン銀行 （フィリピン）		●	
インドステイト銀行 （インド）	●	●	インド国内情報の提供および各種金融サービスの提供
パナメックス（メキシコ）	●	●	メキシコ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
アグアスカリエンテス州政府ほか（メキシコ）	●	●	メキシコに関する現地市場調査 投資情報の提供
日本貿易振興機構（JETRO）	●	●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力機構（JICA）	●		途上国での海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力銀行（JBIC）	●		海外展開支援融資の提供
日本貿易保険（NEXI）	●	●	輸出取引を行う際の海外取引リスクに備える各種貿易保険の提供
中小企業基盤整備機構		●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
東京海上日動火災保険	●	●	海外リスク情報等の提供
損保ジャパン日本興亜	●	●	リスクマネジメントコンサルティングサービスの提供
三井住友海上火災保険	●	●	各種損害保険の提供
セコム	●		海外での安全システム・防犯危機商品の提供
総合警備保障	●		海外セキュリティサービスの提供

◎めぶき F G 海外駐在員事務所

常陽銀行シンガポール駐在員事務所	63 Market Street, #11-03 Bank of Singapore Centre Singapore 048942 TEL:+65-6225-6543
常陽銀行ハノイ駐在員事務所	5th Floor, Sun Red River, 23 Phan Chu Trinh Street, Hoan Kiem District, Hanoi, Vietnam TEL:+84-24-3218-1668
常陽銀行上海駐在員事務所	上海市延安西路 2201 号 上海国際貿易中心 1901 室 TEL:+86-21-6209-0258
常陽銀行ニューヨーク駐在員事務所	712 Fifth Avenue, 8th Floor, New York, NY 10019 TEL:+1-347-686-8420
足利銀行香港駐在員事務所	Suite 1601, 16th Floor, Tower 2, The Gateway, Harbour City, Kowloon, Hong Kong TEL:+852-2251-9475
足利銀行バンコク駐在員事務所	689, Bhiraj Tower at Emquartier, 27th Floor, Room No.2714, Sukhumvit Road, Klongton-nue, Wattana, Bangkok, Thailand 10110 TEL:+66-2-261-2852



めぶきFGイベント情報

【FBC 上海 2018 ものづくり商談会】

日 程	平成 30 年 11 月 19 日（月）～21 日（水）
開催国	中国
会 場	上海新国際博覧中心（上海市）
概 要	<p>「FBC 上海 2018 ものづくり商談会」は、中国での販路拡大や部材調達を希望する日系ものづくり企業等を対象とする中国最大級の商談会で、360 社を超える出展企業が 3 日間にわたり自社製品等を PR します。</p> <p>出展対象は、自動化・ロボット、自動車関連、電子電機、環境・省エネ、機械設備など製造業全般となっています。</p> <p>出展企業の募集は終了しておりますが、ご来場をご希望される方は招待状をお渡ししますので、常陽銀行上海駐在員事務所（連絡先は表紙参照）までご連絡ください。</p>
URL	www.ecfna.com/fbcsh
照会先	<p>常陽銀行 上海駐在員事務所 TEL +86-21-6209-0258</p> <p>常陽銀行 市場国際部 国際業務室 各担当者 TEL 029-300-2728～2730</p> <p>または、海外進出相談フリーダイヤルまで TEL 0120-5931-28</p>

【地銀合同セミナー・交流会@深圳 2018】

日 程	平成 30 年 12 月 7 日（金）
開催国	中国
会 場	深圳陽光ホテル（広東省深圳市）
概 要	<p>中国・香港に拠点を持つ日本の地方銀行が協力し、現地に進出されているお取引先企業を対象として開催するセミナー・交流会です。</p> <p>中国・香港に進出されている地方銀行のお取引先企業に最新のビジネス情報を提供するとともに、業種を越えた情報交換の場としてご活用いただけるものです。</p> <p>参加申込の締切は 11 月 9 日（金）となります。</p>
照会先	足利銀行 香港駐在員事務所 TEL +852-2251-9475